

高校・大学等との連携による取組状況(指定都市)

資料 1

◆ 取組を実施している【13市】

都市名	取組	経緯・趣旨等
仙台市	市議会インターンシップ(大学生等)	議会事務局における実務や議員活動に従事する機会を提供することにより、市議会に対する学生の関心や理解を深めていただくとともに、学生のキャリア形成を支援するため実施した。
さいたま市	市議会パンフレット(市議会ガイド)制作	若者が市議会への関心を高め、手に取り読みたくなるパンフレットにするため、大学生による編集会議を開催し、そこでの意見を取り入れながら作成した。
川崎市	高校生議会	議会局と教育委員会、選挙管理委員会との連携・協働事業として、高校生自身が議会の仕組みにそって主体的に本会議や委員会を開催し、テーマへの協議や提言の取りまとめを行った。
横浜市	市立高校生による市会訪問	教育委員会と連携した取組として、若い世代が政治に参画する力を育むとともに、横浜市会を身近に感じてもらうため、市会訪問として議員との懇談・意見交換と本会議場等の見学等を実施した。
相模原市	定例会議紹介ポスターデザイン制作	多くの市民に議会及び市政への理解・関心を深めてもらうため、市内の美術大学に定例会議の紹介ポスターデザイン制作を委託し作成した。
新潟市	高校生による模擬市議会	学校との協働の取組として、議員との交流を通して市議会の果たす役割を理解してもらうために、高校生自身が議長・議員・市長役を担当し、ロールプレイング方式で模擬議会を実施した。
静岡市	高校生との意見交換会	高校生が議員と直接対話することで、市政や身の回りの関心事について自ら考えてもらう機会とするため実施した。
京都市	大学生・高校生との意見交換会	若者の政治参加についての議論を深めるため、龍谷大学とは「若者の投票率を上げるには？」をテーマに学生と議員によるワークショップを実施し、また市立高校生とは観光政策をテーマに高校生と議員のグループにて意見交換会を実施した。
大阪市	高校生との意見交換会	政治や行政・選挙等に対する理解と関心を高めることを目的に、次代を担う高校生と市会議員との意見交換会を実施した。
堺市	議会報告会(高校生みらい議会トークカフェ)	高校生の政治、行政、選挙に対する理解・関心を高めるため、議会活動等の報告会と市政テーマによる意見交換会を実施した。
広島市	定例会開催案内ポスターデザイン制作	若年層に市議会への関心を高めってもらうとともに、広告効果をより高めるため、市立大学(芸術学部)にポスターのデザイン制作を依頼した。
	大学生と広報委員の座談会	広島市議会の広報紙創刊300号記念特別号特集記事の編集に関して、広報委員と大学生及び市政記者クラブの記者との議会広報に関する座談会を実施した。
	高校生による広島市議会への提案発表会	高校生に市議会をより身近に感じ、政治や行政に関心を高めってもらうとともに、高校生の意見を聞くことは議員の今後の議会活動の一助にもなることから市議会への提案発表会を実施した。
福岡市	議会広報ポスター制作	議会を市民に身近に感じてもらうため、市立高校に開会日お知らせ、傍聴案内、議会中継案内等の議会広報用のポスターデザインの制作を依頼した。
熊本市	高校生及び大学生との意見交換会	若者に対する市議会への理解促進と新しい議会広報の一環として、市議会に関するアンケートを基に高校生及び大学生との意見交換会をそれぞれ実施した。

◆ 取組を実施していない【7市】

札幌市、千葉市、浜松市、名古屋市、神戸市、岡山市、北九州市